

# ビジネスに活かす論理的思考 ～基本理解とトレーニング～

株式会社 富士通ラーニングメディア

## ■ 第1章 ビジネスに活かす論理的思考

- 論理的思考とは何か
  - 「論理」と「思考」
- ビジネスで「論理的思考」が必要なとき
  - インプット：思考を理解する論理
  - プロセス：思考をチェックする論理、サポートする論理
  - アウトプット：思考を表現する論理

## ■ 第2章 論理的思考の「部品」とは？

- 「思考」の構成要素
  - 「知覚」と「思考」
  - 「知覚」の中に入り込む「思考」
- 言語化すること
  - 言語化されにくい理由
  - 「思考」には、「言語」が必要

## ■ 第3章 思考を理解する「論理」

- 論理的に妥当な理解とは？
  - 論理の「厳格さ」と「ゆるやかさ」
  - 「事実」、「推論」、「推測」、「意見」：それぞれの違い
- 接続表現から理解する
  - 接続語の種類（順接と逆説、並列と選択ほか）

## ■ 第4章 思考をチェックする「論理」： 普遍論理 (global logic)

- 論理学の知見を活かす
  - 演繹とその利用シーン
  - 必要条件と十分条件、前件と後件
  - 論理のチェック：逆・裏・対偶、反証と確証
- ビジネスシーンにおける演繹の例

## ■ 第5章 思考をサポートする「論理」： 個別論理 (local logic)

- 特殊解としての個別論理 (local logic)
  - 帰納
  - アブダクション（仮説推論）
  - ダイナミックな変化・発展の論理：弁証法

## ■ 第6章 思考を表現する「論理」

- 前提を意識した組み立て
- 論理思考の推進